

ワインエキスパート合格！

真田整形外科リハビリ科(整形外科) 真田 論

右にロマネコンティ、左がリシュブール、
後ろはサンヴィヴァンという夢のT字交
路。私もいつか立ってみたい…。

実は、ビール好きである。ビールを美味し
く飲むために、年甲斐もなく必死に運動して
いる。そして五臓六腑に染み渡る。だけど渴
きが満たされると、落ち着いて飲みたい次の
アルコールは…(食事にもよるが)ワインで
しょう。日本酒や焼酎は別の機会に検討する
として、やはりワインです。

ワインは分別のお酒です。嗅ぎ分けて吟味
して、じっくり評価して飲むものなのです。
そこに気づいた時に、ワインの勉強をするこ
とを思い立ちました。レストランのワインリ
ストを理解するには、ワインの産地や生産者、
品種などを知る必要があります。それなら
いっそのこと資格を取ろう、この歳で取れた
ら大したものじゃん！と、決意を固めるため、
皆に宣言しました。

ジムで自転車を漕ぎまくりながら、何やら
参考書のような本にシャーペンで書き込んで
いるおっさんがいる。次の日もいる。半年以
上もその光景はあった。周囲の人達は何をす
る人物か不思議に感じたことだろう。

膨大な情報量がある…まず、フランス、イ
タリア、スペインと進み、ドイツは捨てる
という人もいるが、いや、自分は完璧にやりた



コンサート会場で白ワインを(傾る)



ワインエキスパート認定証

いとドイツを覚え、ポルトガル、スイス、オー
ストリア、ハンガリー…終わらない…新世界
がある。アメリカ、オーストラリア、ニュー
ジーランド、チリ、アルゼンチン、南アフリ
カ…どこも力を抜かない。一生懸命やった。

ながらだったので、むしろ楽しく完走とな
りました。もちろんまだ初歩ですが、何より、
世界各地に夢や思いを馳せたこと、自分の世
界が広がるのが原動力となり頑張れたと思
います。

世界地図をとくとくと眺めながら、例えば
シャンパーニュ地方の緯度が49度もある(宗
谷岬で45度)ことに気づき、エミリアローマ
ニャ州の名物料理…プロシュート…パルマの

生ハム、なるほど、そうだったのか。シェリー、
マデラ、ポートは世界3大酒精強化ワインだ、
チーズや料理とのマリアージュなど興味は尽
きません。

一次試験の筆記は過去問もしっかりやった
ので大丈夫でしたが、心配なのはテイステイ
ングの上、品種・産地・ヴィンテージ等が問
われる二次試験。何とかクリアしました。こ
の歳でもいけた！日本ソムリエ協会認定ワ
インエキスパートです。意外に嬉しさがこみ上
げます。これからは、ワインの蘊蓄に責任を
持たねばなりません。

…でもやっぱりビールが一番好き。

